

# Ricardo Arzate González

リカルド・アルサーテ・ゴンザレス

メキシコ生まれで、ヨーロッパで教育を受けた指揮者兼作曲家。

トルーカ若手音楽家コンクールに優勝し、国費留学生としてイタリア最高峰の音楽院ミラノ・ヴェルディ音楽院にて作曲と指揮を学ぶ。オーディションで選ばれ、世界的指揮者ジャンンドレア・ノセダ氏の下で研鑽を積む。ミラノ・トリノ国際音楽祭の指揮者に抜擢され、イタリアを代表するサクソフォン奏者マリオ・マルツィ氏、ミラノ・イ・ポメリッジ・ムジカーリ管弦楽団と共演。トリノ新国立歌劇場をはじめ、北イタリアの複数の歌劇場にてオペラを指揮。活躍の場はイタリアに限らず、ハンガリーのブダペストではハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団と共演し、国営テレビにて放送。日本では全国共同制作オペラ東京芸術劇場シアターオペラ（アッシャー・フィッシュ氏の副指揮）の他、兵庫県立芸術文化センターKOBELCO ホール、DMG MORI やまと郡山城ホール、愛知県芸術劇場等で指揮。

2022 年度山田貞夫音楽財団指揮者オーディションにて山田貞夫音楽賞・特選を受賞し、2023 年度よりセントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクターに就任。